

## 院内トリアージ実施基準

2024年10月1日  
医療法人 誠弘会 池袋病院

救急受け入れ患者の取扱いに関して院内トリアージを実施し、円滑かつ適切な診療を行うよう努める。  
院内トリアージの実施に関しては本実施基準に従い、医師または経験豊富な看護師で行うものとする。

### 1. [トリアージ開始時間]

- 救急車にて来院された場合は搬入時にトリアージを行う。
- 一般受付患者に対しては受付後直ちに受付より担当者に連絡し、速やかに施行する。
- 但し、最初のトリアージ後各分類毎に設定した時間を経過しても診察が始まらない場合は再評価を行う。

### 2. [JTASの緊急度判定 (Japan Triage and Acuity Scale)]

蘇生 (Blue)	直ちに診察・治療が必要	心停止 重症外傷 痙攣持続 高度な意識障害 重篤な呼吸障害 など	治療の継続
緊急 (Red)	15分以内に診察が必要	心原性胸痛 激しい頭痛、腹痛 中等度の意識障害 抑うつ、自傷行為 など	15分毎の再評価
準緊急 (Yellow)	30分以内に診察が必要	症状のない高血圧 痙攣後の状態 (意識は回復) 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛、腹痛 活動期分娩 など	30分毎の再評価
低緊急 (Green)	1時間以内に診察が必要	尿路感染症 縫合を必要とする創傷 (止血済み) 不穏状態 など	1時間毎の再評価
非緊急 (White)	2時間以内に診察	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方、検査希望 など	2時間毎の再評価

JTASの緊急度判定は、青、赤、黄、緑、白の5段階に分類されている。

青は最も緊急度が高く、直ちに診察および治療が必要と判定される。

赤は緊急で、10分以内に診察が必要なレベルであり、15分毎に再評価を行う。

黄は準緊急で、30分以内に診察が必要なレベルであり、30分毎に再評価を行う。

緑は低緊急で、1時間以内に診察が必要なレベルであり、1時間毎に再評価を行う。

白は非緊急で、2時間以内に診察、2時間毎に再評価を行う。

### 3. [トリアージの流れ]

- トリアージ実施者は患者を診察、上記分類に従いトリアージを実施する。
- 救急搬送された患者のトリアージは、基本的に医師が行う。
- トリアージの結果はカルテに記載する。